

授業科目 病理学実習

【担当教員名】 池上 喜久夫、非常勤講師		対象学年	2	対象学科	臨床
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	45
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
◎		○		○	
【概要・一般目標：GI0】					
<ul style="list-style-type: none"> ・病理学的診断に必要な標本を作製できる技術を得得する。 ・細胞学的診断に必要な知識を得得する。 ・細胞学的診断に必要な技能を身につける。 					
【学習目標・行動目標：SB0】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 病理検体を薄切して、病理標本作成する。 2. 病理検査に必要な染色技術を熟練する。 3. 染色の機序と結果を説明する。 4. 細胞診検査の手法について説明する。 5. 細胞診標本作製・鏡検し悪性細胞を説明する。 					
回数	授業計画・学習の主題		SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1, 2	標本作成	検体の種類・切り出し・固定・脱灰	1	グループ実習	
3, 4	標本作成	包埋・薄切	1	グループ実習	
5, 6	標本作成	包埋・薄切	1	グループ実習	
7, 8	一般染色	ヘマトキシリン-エオジン (HE)	2-3	グループ実習	
9, 10	アミロイド	コンゴレッド	2-3	グループ実習	
11, 12	結合織	ピクトリアブルー・HE	2-3	グループ実習	
13, 14	結合織	アザン・マロリー	2-3	グループ実習	
15, 16	多糖類	PAS アルシアンブルー	2-3	グループ実習	
17, 18	内分泌顆粒	グリメリウス	2-3	グループ実習	
19, 20	細胞診	標本作製	4-5	グループ実習	
21, 22	細胞診	婦人科、呼吸器	4-5	顕微鏡観察	
23	細胞診	婦人科、呼吸器、その他	4-5	顕微鏡観察	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		病理検査学 実習書	日本臨床検査学教育協議会	医歯薬出版	3,800円＋税
参考書		新 染色法のすべて 細胞診を学ぶ人のために	医歯薬出版 編 坂本 穆彦	医歯薬出版 医学書院	5,040円＋税 2011・10,290円
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
課題 60%		<ul style="list-style-type: none"> ・参考図書は、図書館に配備します。理解を深めるために利用してください。 ・色鉛筆は通常12色セットの他、以下の色をそろえてください。 			
テスト 40%		■三菱鉛筆のMAGENTA525、CELADON538			